

## フレンズ 第9回総会 4月6日に開催 いっそう 活動の充実をめざして



4月6日、文化の家で開催されたフレンズ第9回総会の会場風景

4月6日午後7時から文化の家舞踊室で第9回総会が行われました。  
議事に先立ち、文化の家川上實館長のあいさつがありました。2006年度会館事業について触れられ、貸館稼働率が80%前後で、入場料収益も増えているとのことでした。またフレンズの活躍を高く評価され、「これまでは文化の家とフレンズは車の両輪であると申し

あげてきたが、今年は一歩進んで一心同体であると言いたい。フレンズには、開館10周年に向けてなお一層の協力をお願いしたい」と結ばれました。  
総会は、水野美々子会長を議長に選出し、2006年度活動報告・会計報告、2007年度活動計画案・予算案を審議し、いずれも承認されました。昨年引き続き役員は全員続投となり、2008年の開館10周年記念を念頭に

に入れた活動が期待されます。

今年は総会後のミニコンサートとして「ケルト音楽のゆうべ」と題して、アコースティックギターとアイリッシュユフイドルの演奏が行われました。17才の二宮楽さんが作曲した、まだタイトルもついていない曲は、異国の地に降り

立った若者の希望と不安に満ちた思いが伝わるようで、参加者を若き日の郷愁へと誘うような響きがありました。

小松さんのフィ

ドルはヴァイオリンと同じ楽器ですが、奏法が大きく異なっていると感じました。

足音も軽快にリズムカルなアイリッシュユダンス音楽が演奏されると、会場は躍

動感に満たされていました。

演奏後も参加者は、温かいお茶などのもてなしを受けながら、

### 2007年度 フレンズ役員を担当される皆さんです

- 会長 水野美々子
- 副会長 梅田小夜(事業部長)
- 副会長 福岡八重子(研修部長)
- 会計 山口節子(事務局長)
- 青山つたゑ(当日運営部長)
- 岩瀬信廣(機関紙部長)
- 鈴木多恵子(当日運営部)
- 阪上由美子(事業部)
- 瀬川典子(研修部)
- 会計監査 鈴木禮子
- 会計監査 山田高司(文化の家職員)



アコースティックギターとフィドルを演奏される二宮さんと小松さん

演奏者も交えての交流を楽しんでいました。

# フレンズスタッフ会議

## 4月25日に開催

### 年間の活動計画などを話し合う

4月25日午後7時から、文や、今年度にフレンズが目指す文化の家企画室で、2007年活動内容などについて各担当部長からの提起があり、1度最初のスタッフ会議が行われ、スタッフ登録者58名のうち15名が参加しました。

参加者の自己紹介から始まり、文化の家の組織と、ボランティア保険についての説明

また、年間延べ491名の活動参加があるフレンズの顔ともいえる「フロントスタッフ」については、長久手町文化の家に対応した「シアターマネジメント」のテキストを作成する計画が提案され、作成委員を募集することにしました。



4月25日に文化の家で行われたスタッフ会議の会場風景

#### フレンズスタッフは常時募集しています

フレンズスタッフはホールスタッフなど、文化の家をサポートする活動や、フレンズが行う交流・研修などの催しに参加していただけます。ご希望される方は、文化の家事務局かフレンズ役員にお申し出ください。

#### 平成19年度フレンズ会員募集

会費	特典
個人会員 年間1,500円 (ただし10月1日以降に入会の場合は1,000円)	1 文化の家自主事業チケットの割引(10%程度割引、会員1人に2枚までなどの制限はあります) 2 文化の家自主事業公演チケットの先行発売 3 機関紙、情報誌、事業案内などの刊行物を郵送 4 フレンズが行う文化事業、交流事業などへの参加
家族会員 年間1,000円 (ただし機関紙、事業案内などの郵送は省略させていただきます)	
法人・グループ会員の制度もあります	
会員の有効期間は4月1日～翌年の3月31日までで、年度の途中で入会の場合も翌年の3月31日までです	

★お願い 平成18年度会員で、まだ登録更新が済んでいない方には、更新をしていただくように、お声かけをお願いします

毎年2回開催している「フレンズのつどい」については、Part.17はすでにチケット発売中、Part.18も催しの内容が固まりつつありますが、その後は企画案を募集中ですし、「スタッフサロン」

についてもアイデアを募集しています。新しくスタッフに加わった人も、初めてスタッフ会議に出席した継続者も自由に意見交換を行い、和やかな雰囲気の中で、

#### 職員のご紹介



文化の家事業係  
嵯峨寛子さん

フレンズ会員の皆さん  
ようこそ

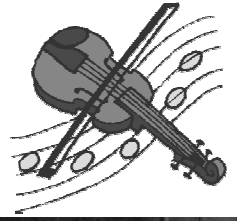
こんにちは。4月から事業係に配属された嵯峨寛子です。

まだ分からないことばかりですが、キラキラした宝石に触れているようなエキサイティングな毎日が文化の家にはあります。文化とは何か...という難しい問題は、とても今の私には答えを出すことができないけれど、「美しいもの」「楽しいもの」「情熱の結晶」「心を癒してくれるもの」「言葉を超えるもの」であることは確かであると思います。

そんな文化・芸術をすべての人の心の奥深くに届ける活動をしているフレンズのみなさんは、長久手町の大きな財産であり、誇りでもあると思います。地域のみなさんを主役として、キラキラした文化・芸術の宝石を楽しみ、心豊かに過ごせるお手伝いができるようがんばっていきます。

# フレンズのつどい Part. 17

## 世界の音楽と魅惑のタンゴ



出演 ELM la ELM

歌：セルヒオ・ビジャロエル

岡山加代子

浜崎久美子

演奏：ヴァイオリン 大久保ナオミ

ピアノ 加藤修慈

アコーディオン ティト・モンテ

ベース 仲島千創

ダンス：半田英太郎 北村恵理

(特別出演) (JBDFプロ・スタンダードA級  
プロ・ラテンアメリカA級 ミツイダンススクール所属)



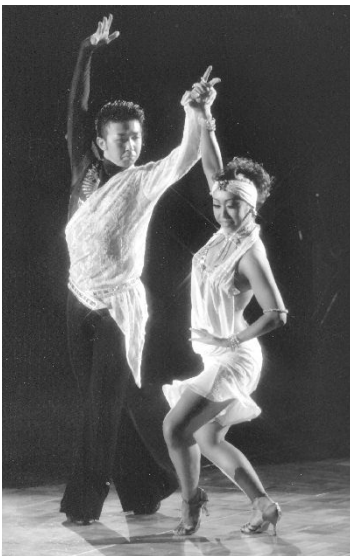
フレンズのつどい Part. 17は愛知万博で活躍したグループ ELM la ELM を招きました。

愛・地球博会場で14回ステージを持った“万博クィーン”浜崎久美子、アルゼンチン館歌手セルヒオ・ビジャロエル、C. モネ財団イメージソングの歌唱者岡山加代子、アコーディオン奏者ティト・モンテを迎えたエスペランサ2(セグンド)が結集した万博メモリアル・ユニットです。

タンゴを中心に世界の音楽を集めて「音楽の世界旅行／音楽万博」を考案し、ステージ活動を展開しています。

ヴァイオリンの大久保さん、ピアノの加藤さんはともにアルゼンチンでブエノスアイレス・タンゴ市民証を受賞しています。

実力を備えたグループの演奏を、大いに楽しみましょう。



### 特別出演

#### 中部地区トップクラスのダンス

半田英太郎・北村恵理

2000年度中部アマチュア・ラテンチャンピオンになり、翌年からプロ活動。デビュー戦でプロスタンダードC級優勝、プロラテンB級優勝の経歴をもつ実力者です。

この5月には、イギリスで開催されるダンス世界選手権に出場のため渡英されています。

名古屋のミツイダンススクールで講師をされていて、多勢の生徒さんがお二人の指導を受けられています。

日時：7月22日(日) 午後5時開演(開場午後4時30分)

場所：長久手町文化の家 森のホール

入場料：指定席 フレンズ会員(本人のみ) 2,500円

一般 3,000円

自由席 フレンズ会員(本人のみ) 2,000円

一般 2,500円

主催：長久手町文化の家フレンズ 長久手町

### フレンズのつどい Part. 17の成功にご協力を

フレンズは実行委員会を設けて、この催しの実現に取り組んできました。前回まで、フレンズのつどいは毎回好評をいただき成功を重ねてきていますが、今回も会員の皆様のご協力で、ぜひ大きな成功をおさめたいと願っています。ご友人・知人に声をかけていただき、ともに会場に足をお運びください。

同時に、フレンズへの入会もぜひおすすめください。

5～7月

# 長久手町文化の家 主な催しのご案内

事業倶楽部事業 Jamaica Day in Nagakute

## レゲエライブ

出演 MAJESTIC BAND

日時:5月20日(日) 午後6時30分開演

場所:風のホール 全指定席

前売 一般 3,500円 当日 一般 4,000円  
フレンズ 3,000円 フレンズ 4,000円

ジャマイカ・ワークショップ(本当のジャマイカを知ろう!!)

日時:5月20日(日) 午後3時30分～5時まで

入場料:無料(要レゲエライブチケット:先着100名)

★詳細はお問い合わせください

地元アーティストの結晶に出会う。

提携事業 トリオ・シュパンツイヒ

出演 トリオ・シュパンツイヒ

中川さと子(ヴァイオリン) 松崎安里子(チェロ)

山下勝(ピアノ)

曲目 ハイドン:ピアノ三重奏曲第39番

ドヴォルジャーク:ピアノ三重奏曲第4番

「ドゥムキー」 ほか

日時:6月22日(金) 午後7時開演

場所:風のホール 全自由席

一般 2,500円

フレンズ 2,200円

学生 前売 1,500円 当日 1,800円

★終演後、出演者によるアフタートークがあります

提携事業 新しい波2007～エルガー旋風

出演 平光真彌(ヴァイオリン) 鈴木崇洋(ヴァイオリン)

新谷歌(ヴィオラ) 山際奈津香(チェロ)

菅原拓馬(ピアノ)

曲目 エルガー:ピアノ五重奏曲、愛の挨拶 ほか

日時:7月1日(日) 午後3時開演

場所:森のホール 全自由席

前売 一般 1,500円 当日 一般 1,800円

フレンズ 1,200円 フレンズ1,800円

学生 500円 学生 800円



## 編集者コラム

信州に出かけたが、山の残雪が例年に比べ少ないとのこと。夏の水不足が心配です。

田園地帯では、耕作放棄地と思われる所も目につきました。食糧自給率が40%を割り、世界的にも食糧危機がいわれるなか、高齢化、採算、鳥獣の害に加え、周囲のモラル低下などが耕作意欲を奪い農業を続ける人が減りつつあるらしい。

水、食糧、自然環境、大丈夫かなア (い)

第4回長久手オペラ声楽コンクール

## 受賞者記念演奏会

昨年9月に長久手町文化の家で開催された第4回長久手オペラ声楽コンクールの受賞者による演奏会です。

出演 寺田功治 伊藤=エンデ晶子 中村真紀 張茂林

日時:7月8日(日) 午後3時開演

場所:森のホール 全自由席

前売 一般 1,000円 当日 一般 1,300円

フレンズ 900円 フレンズ 1,300円

学生 500円 学生 800円

1日まるごとテーマパークが3年ぶりに帰ってくる

長久手子ども音楽劇場

おんぱく ～音のテーマパーク 情熱のボレロ

出演 山田和樹(指揮) 愛知室内オーケストラ

菅原拓馬(ピアノ) 山田陽介(ギター) 創造スタッフ ほか

内容 楽器アトラクション ワークショップ スタンプラリー

オーケストラコンサート フェイスペインティング ほか

日時:7月29日(土) 午前10時～午後5時頃

場所:文化の家全館 全自由席

料金 500円

## よいものは良い

ほっと  
すぺーす

### 長久手町長 岩瀬信廣

テレビから流れる歌に心を動かされ、時おり涙した。5月2日放送の「NHK歌謡チャリティーショー」を聴いたときのことだ。  
群馬交響楽団によるフルオーケストラの伴奏で、実力を備えた歌手が「心に感動を呼び起こす」をテーマに、それぞれの持ち歌を熱唱した。ベテラン歌手の年輪を重ねて磨きぬかれた歌が良い。クラシックの音楽から転じた女性歌手の安定した歌唱力も魅力がある。またミュージカルなど舞台で活躍する若手俳優・井上芳雄の「約束」は、かつての雪村いずみの「約束」に劣らぬド

ラムチックな世界を繰り広げ、聴き進むうちに目頭が熱くなった。番組の最後は「いずみたく」の曲で結ばれたが、ふとしたご縁で氏の人柄に触れる機会があり、名曲の数々と人柄の魅力が重なって大いにファンとなった。その人の曲を聴いて、いままさらながら才能の早すぎる喪失を惜しんだものだ。  
自分は相当数のLPやCDを持つ自称クラシックファンだが、歌謡曲でも「よいものは良い」と感じたい。逆にクラシックの大作曲家の作品でも「つまらないものはつまらない」。  
音楽に国境がないのと同様、音楽の感じ方にジャンルの境界はない筈だ。